

ケース 6 : 公開したサービスをブラウザで見たい



クレジット消費 : なし



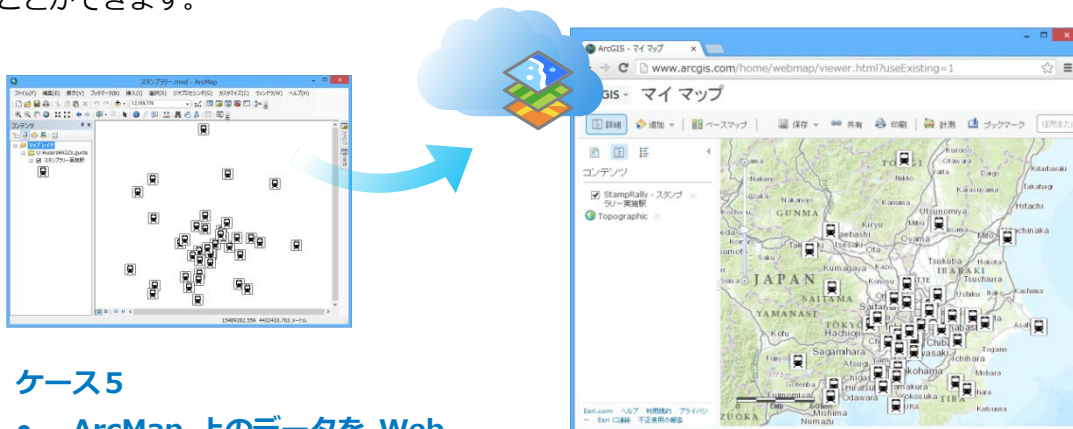
サイン イン : 不要 (サービスが「すべての人に公開」されている場合)
必要 (サービスが「すべての人に公開」されていない場合)



ライセンス要件 : なし

ケース 5 で、ArcMap から公開したフィーチャ サービスを Web ブラウザで閲覧したいと考えています。

公開されたサービスはすべて ArcGIS Online サイト (www.arcgis.com/home) で閲覧することができます。



ケース 5

- ArcMap 上のデータを Web に公開

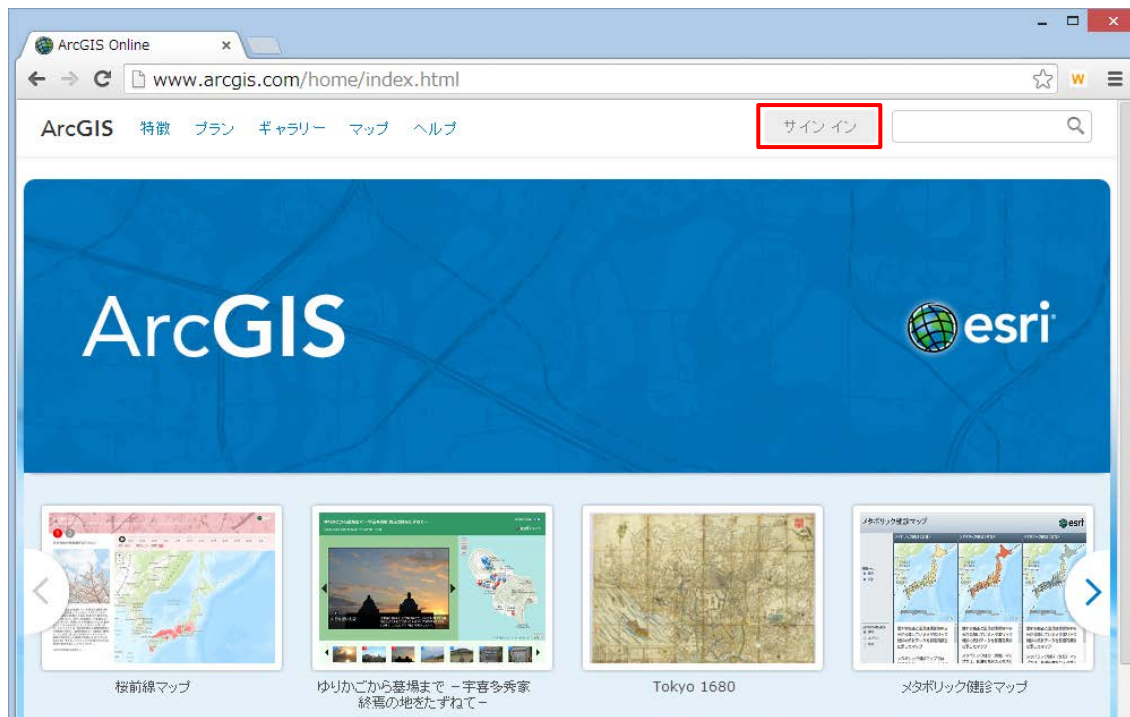
ケース 6

- 公開したサービスをブラウザで見る
- Web マップに保存する

次の手順を参考に、公開したサービスを Web ブラウザで閲覧し、Web マップとして保存してみましよう。

1. インターネット ブラウザで ArcGIS Online サイト (www.arcgis.com/home) にアクセスします。

サービスが「すべての人に公開」されていない場合は、サインインします。



2. ページ右上の検索ボックスに、検索キーワードを入力し、[検索] 🔍 をクリックします。

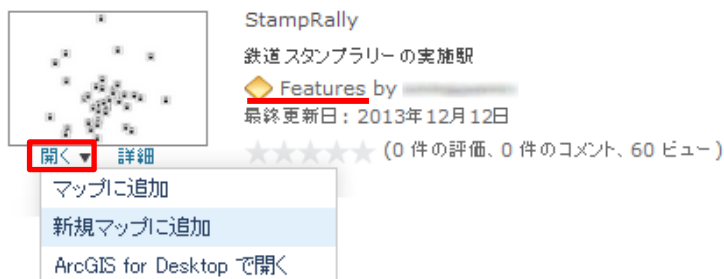
※ ケース 5 のサービスのタグを入力する手順で設定した文字列が検索キーワードになります。

ArcGIS 特徴 プラン ギャラリー マップ ヘルプ

サイン イン

スタンプラリー 🔍

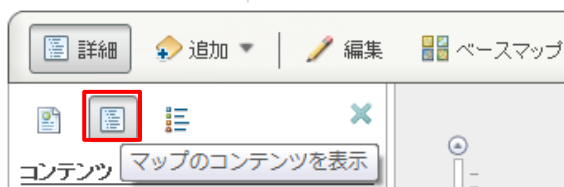
3. 検索結果にフィーチャ サービスが、「 Features by ...」という表記で表示されます。
[開く] をクリックし、[新規マップに追加] をクリックします。



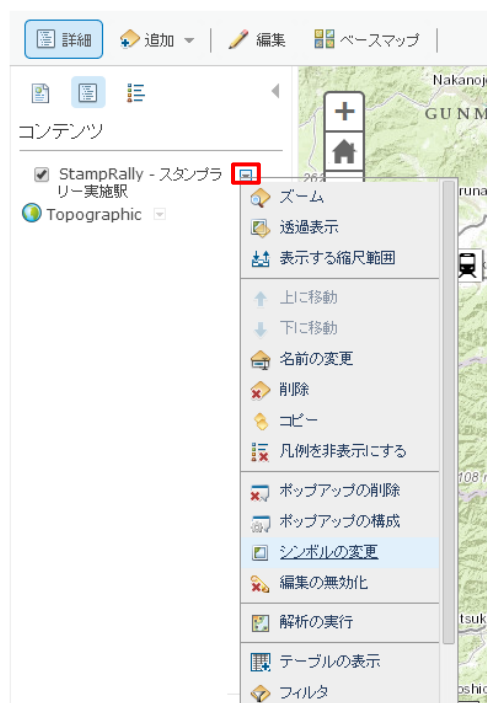
4. マップが開いたら、必要に応じて [ベースマップ] をクリックし、任意のベースマップを選択します（例：道路地図）。



5. 左側の [コンテンツ ウィンドウ] で、[マップのコンテンツを表示] をクリックします。



6. レイヤ名の右側に表示される矢印をクリックするとメニューが表示され、[シンボルの変更]、[テーブルの表示]、[解析の実行] などの機能にアクセスできます。



[解析の実行] にはクレジットが必要です。

7. シンボルを変更した状態や他のサービスを追加した状態を「Web マップ」として保存できます。Web マップとして保存すると、スマートフォンのアプリからも閲覧可能になります。

Web マップとして保存するには、[保存] → [名前を付けて保存] をクリックします。



8. [タイトル]、[タグ]、[サマリ] の入力を行い、[マップの保存] をクリックします。[タグ] には検索しやすいキーワードを入力します。

マップの保存 ×

タイトル:

タグ: × × × ×
タグの追加

サマリ:

フォルダに保存:

9. 次に、保存した Web マップを他の人が表示できるように共有設定を行います。
[共有] をクリックします。



10. 共有したいグループのチェック ボックスをオンにし、[閉じる]をクリックします。

共有 ×

このマップを共有するユーザを設定します。
 マップは現在、これらのユーザと共有されています。

すべての人に公開 (パブリック)

ESRIジャパン株式会社

以下のグループのメンバー:

広報部

マップの短縮リンク

埋め込みマップの利用

注意: マップを埋め込むことは、マップを [すべての人に公開 (パブリック)] によって共有する必要があります。

11. ページ左上の [ホーム] → [マイ コンテンツ] をクリックすると、前のステップで保存した Web マップが保存されていることを確認できます。



まとめ

ArcGIS Online サイトで、共有されたフィーチャ サービスを検索・閲覧することができます。フィーチャ サービスを Web マップに追加し、シンボルを変更したり、属性テーブルを表示したり、解析を行うこともできます。

フィーチャ サービスを追加した Web マップに名前を付けて保存すると、スマートフォンのアプリからも閲覧することができます。